

四季の風

2011
春・夏合併号
Vol.27

東日本大震災において犠牲となられた尊い命へのご冥福と、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

平成23年5月27日、館内5階の食堂にて、『創立44周年記念式典』を執り行いました。

例年園内の作業棟を会場として盛大に行っておりましたが、先の震災で被災された方々への配慮から、利用者の皆さんと理事長をはじめとした職員のみで行いました。

式典の意向をご理解いただいた関係者の皆様には厚くお礼申し上げます。



創立 44

周年記念



会場の準備や片付けには農耕班の皆さんが協力して下さったので、とてもスムーズに行えました。日頃作業で培った連携が窺えており、一体感が強く感じられました。

行事の度にとっても頼もしく思えます。

来年は創立45周年という節目の年となり、また新施設での実施となります。

改めて関係者の皆様にもご来場頂き、これまでにない式典を行ないたいと考えております。

自治会長挨拶



今年度より、新しく自治会長の任をさせて頂くこととなりました。入所してまだ一年にもなりません、私なりに園生、職員の皆様と共に明るい日々を送っていきたく思っております。

来年度は新しく仁風園も建て替わるといことで、私自身も自立を考えつつ新しい一歩を踏み出すべく日々を過ごしていくつもりです。

改築工事案内

前号でお知らせいたしました当施設の改築工事が今年度の3月よりスタートして、早4ヶ月が経過しております。おかげさまで工事は順調に進捗しており、今回、建物の構成について一部ご紹介させていただきます。



新築棟は、現施設の東側の敷地に建築されており、造成工事の追加により竣工時期が1か月強延びておりますが、すべての事業は平成24年3月までに完了の予定としております。



新築棟の居室構成は、定員数に変更はなく、個室12室、2人室19室の構成となっており、現在の6人室を主とした構成と比較して、個人の居住スペースの確保及びプライバシーへの配慮等の充実が図られます。又、地域交流ゾーンの新設により、地域の方との交流イベント、ボランティアの方を迎えての文化クラブ等地域の方との交流の幅が拡大するものと思われま。中でも一番の特徴は、約130㎡に及ぶ作業スペースを1階に設置したことですが、園内で自立支援を目的と

した室内作業(箱折り、玩具包装等の請負作業)の環境をより整備することにより、自分で活動できる作業の幅が広がり、またそれに従事することで、日中の活動の場、しいては就労による自己達成感の得とくへ大きく貢献するものと期待しております。

次号では、完成した建物をご紹介する予定です。これから暑い時期が続きますが、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



毎年恒例のボウリング大会を2月25日、ナムコ・ワンダーランド筑紫野店にて開催しました。

日頃の運動不足解消とばかりに皆さん大張りきり。又今回は豪華商品をかけてのチーム対抗戦ということで、隣チームのスコアを気にしながら力いっぱい投げていました。余りの盛り上がり振りに、本来の力を発揮できず涙する人も・・・

利用者・職員混合8チーム、利用者のみ2チームの計10チームで戦い、結果1、2位を利用者のみの2チームが独占という形で幕を閉じました。

来年こそはと今から闘志を燃やす利用者、職員！？も。



ボウリング大会



野球観戦

3月19日、Yahoo!Japanドームで行われた福岡ソフトバンクホークス対東京ヤクルトのオープン戦を観戦してきました。

ちょっと早めに昼食をとり、野球に興味のある希望者ばかりでしたので、バスの移動中から期待に胸が躍っていました。ドームの大きさにはいつもながら驚かされます。到着するやいなや試合がすぐにスタート。普段なら時間をかけている買い物もそこそこに、周りの応援も真似しながら、徐々に熱が入っていきました。

なかなか良い席が確保できていたので、選手の表情や動作もしっかりチェック！知っている選手、知らない選手、利用者のマニア度もバラバラですが、大勢の観戦者に溶け込み、参加者全員で同じ方向を眺めている光景はとても一体感があり、職員としては非常に喜ばしいものでした。



恒例の風船飛ばしも楽しむことができ、結果も皆さんの期待どおり、ホークスの勝利！時間の都合上、ドームでの勝利の花火までは見る事ができませんでしたが、スポーツ観戦の醍醐味を十分味わう事が出来ました。





今年の桜見物は、数年振りに朝倉市秋月城跡に行きました。



秋月は山地のため開花が遅く、まだ3～5分咲きでしたが、寒くなく雨も降らずに、散策には丁度良い気候でした。買物を楽しみつつ、ゆったりとした時間の中で桜を見る事ができたのではないかと思います。

桜見物の後は、お楽しみの昼食。今回は筑紫のイオンモールで各々好きな物を食べました。これもまた、違った雰囲気を楽しめた様でした。



花見



雁ノ巣スポーツ大会



スポーツ大会が5月13日に決定！！

各チーム勝利を目指しそれまでの間、ソフトボールとゲートボールの練習を一生懸命取り組んできましたが、雨が続き練習が十分に行えなかった不安を抱え当日を迎えました。



しかし、いざ試合が始まるとそんな不安は直ぐに消え、選手全員が全力で立ち向かい、応援メンバーも声が哽れるまで応援しました。結果、僅かの差で決勝リーグに勝ち残る事は出来ませんでした。利用者同士のチームワーク、本番には“更に強くなる”利用者の底力を見る事が出来ました。

青い空の下、日焼けもしましたが、全員で汗を流し一つの目標に向かうといった団結力を感じる事が出来たスポーツ大会となりました。



一泊旅行

鹿児島一直線！！

「開通したばかりの九州新幹線に乗りたい！」ということで、今年の一泊旅行は鹿児島に決まりました。



8月2日、大型バスにて博多駅へ。様変わりした構内に驚きつつ、いよいよ新幹線乗車です。乗車したのは【さくら411号】真新しくゆったりとした空間を満喫する事2時間弱。あっという間に鹿児島に到着しました。

バスに乗り換え仙巖園へ。園内を見学した後、遅めの昼食を頂き次の観光地へ。維新ふるさと館へ向かいます。館内で明治維新を中心とした歴史に触れ、昨年大河ドラマを思い出す場面もあった様です。

一日目の観光を終え、向かうは宿泊する霧島ホテルです。迫力の大浴場、豪華な夕食と、普段の生活では味わえない空間に夢心地で眠りにつきました。

二日目、朝食を済ませ「霧島神宮」へ。厳かな雰囲気にも圧倒されながら思い思い参拝しました。

次の観光地、熊本では国宝に指定されたばかりの「青井阿蘇神社」を参拝しました。ここではマスコット？！のにわたりの愛らしさに癒された方もいたようです。

この日の昼食は、神社近くの旅館でヤマメや地元食材をふんだんに使った会席料理に舌鼓を打ちました。みなさん満腹になったところで、今度は休憩をはさみながら仁風園まで一直線！！

梅雨前線や台風の影響をさほど受けずに帰園しました。

天候に恵まれたのは皆さんの日頃の行い…と、いったところでしょうか



決算報告

平成22年度 救護施設 仁風園 決算報告書

貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

救護施設 仁風園

資産の部		負債の部	
流動資産	326,871,797	流動負債	10,240,329
固定資産	159,933,126	固定負債	53,000
		負債の部合計	10,293,329
		純資産の部	
		国庫補助金等特別積立金	316,811,550
		その他の積立金	112,511,400
		次期繰越活動収支差額	47,188,644
		(うち当期活動収支差額)	781,865
		純資産の部合計	476,511,594
資産合計	486,804,923	負債・純資産合計	486,804,923

資金収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日

救護施設 仁風園

(単位:円)

勘定科目	決算
経常収入計	158,869,959
経常支出計	137,381,201
経常活動資金収支差額	21,488,758
施設整備等収入計	280,794,937
施設整備等支出計	12,712,780
施設整備等資金収支差額	268,082,157
財務収入計	0
財務支出計	15,500,000
財務活動資金収支差額	-15,500,000
当期資金収支差額合計	274,070,915
前期末支払資金残高	42,560,553
当期末支払資金残高	316,631,468

事業活動収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日

救護施設 仁風園

(単位:円)

勘定科目	決算
事業活動収入計	164,330,985
事業活動支出計	148,040,120
事業活動収支差額	16,290,865
事業活動外収入計	112,010
事業活動外支出計	112,000
経常収入計	10
経常収支差額	16,290,875
特別収入計	280,741,000
特別支出計	280,750,010
特別収支差額	-9,010
当期活動収支差額	16,281,865
前期繰越活動収支差額	46,406,779
当期末繰越活動収支差額	62,688,644
その他の積立金積立額	15,500,000
次期繰越活動収支差額計	47,188,644

編集後記

「第35回九州地区救護施設職員研究大会(福岡大会)」の大会事務局の大役を受け、関係の皆様のご協力により無事大会を終えることができました。

この場をお借りして厚く御礼申し上げます。
「ご協力ありがとうございました」

仁風園 運営スタッフ一同



社会福祉法人

仁風会
救護施設 仁風園

〒816-0901 福岡県大野城市乙金東2丁目26-1
TEL 092-503-2004 FAX 092-503-2766
<http://www.otogane.or.jp/jmpu/index.html>

写真掲載にあたりましては利用者の了承を得て掲載しております。